

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MAEC TECHNICAL NEWS

No.7600-11-0203

7630 / 7632 グループ 送信アポート機能に関する注意事項

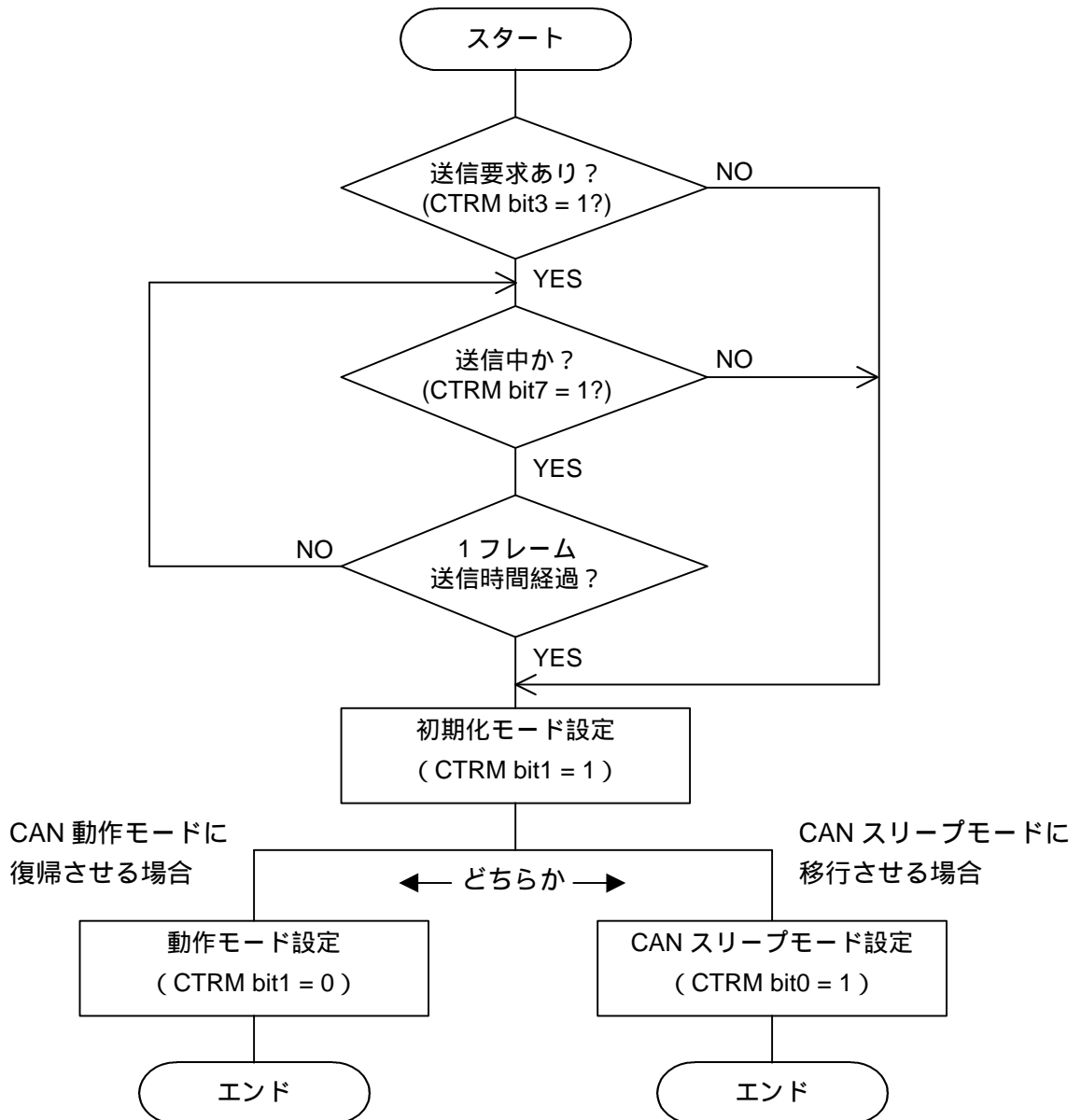
分 類	ドキュメント正誤表 注意事項 ノウハウ その他	対 象	7630 グループ 7632 グループ
--------	----------------------------------	--------	------------------------

< 注意事項 >

7630 グループ、7632 グループにて送信アポート機能を使用する場合、アポートコマンドの発行（CAN 送信アポート制御ビットを“送信アポート要求あり”にする）タイミングによっては、予期せぬフレームを送信することがあります。アポートコマンドは使用しないでください。

< 対策 >

送信アポートコマンドを使用せず、同等の機能を実現させる場合は、次ページの推奨手順にしたがってください。



<手順>

1. 送信要求の有無を確認する。
2. 送信中か否かを確認する（送信中での初期化を防止）。
3. 送信中の場合、1フレーム分の送信時間中に送信が完了するかを確認する。
4. 1フレーム分の送信時間が経過しても送信が完了しない場合は、初期化モードに移行する（送信中のエラーにより、再送信を繰り返していることが考えられるための処置）。
5. 初期化モードに移行する。
6. 動作モードに復帰させるか、またはスリープモードに移行させる。